

◇第 94 回東北大学金属材料研究所夏期講習会 受講者募集中◇

★「産業は学問の道場」

東北大学金属材料研究所(金研)の初代所長である本多光太郎博士は産業界と学術界の技術者・研究者が共に学び、交流を深める場として金研夏期講習会を創始いたしました。以来その本多スピリッツは脈々と受け継がれ、今年で 94 回目となります。

94 回目となる今年は、7 月 25 日(木)、7 月 26 日(金)に、対面とオンラインのハイブリッド形式で開催いたします。(ハイブリッド開催は史上初、対面開催は 5 年ぶり)

金研の研究者である講師陣が、材料に関する基礎から最先端の研究動向までを講義・実習形式で分かりやすく紹介いたします。少しでもご興味のある方は是非、お気軽にお申込みください。皆様のご参加、心よりお待ちしております。

【開催情報】

○日時: 令和 6 年 7 月 25 日(木)、7 月 26 日(金)

【1 日目・講義】10:00 開始、17:30 終了予定 【交流会】17:40～18:40

【2 日目・実習】10:00 開始、16:00 終了予定

○場所: 東北大学金属材料研究所 2 号館講堂 他 研究室等

(アクセス: <https://www.imr.tohoku.ac.jp/ja/about/location.html>)

※1 日目の講義については、オンラインと対面の同時開催となります。

○内容

【1 日目・講義/交流会】

10:00～10:05 開会挨拶

10:05～11:05 講義①「マイクロ・ナノの世界から見た鉄鋼材料の魅力～熱処理の基礎～」
(宮本吾郎 金属組織制御研究部門 准教授)

11:10～12:10 講義②「廃熱エネルギーハーヴェスティング材料」
(岡本範彦 構造制御機能材料学研究部門 准教授)

13:10～14:10 講義③「計算機を使った材料研究事例の紹介」
(熊谷悠 複合機能材料学研究部門 教授)

14:15～15:15 講義④「磁性材料とスピントロニクス」
(関剛斎 磁性材料学研究部門 教授)

15:20～16:20 講義⑤「金属積層造形の基礎と応用」

(山中謙太 加工プロセス工学研究部門 准教授)

16:25～17:25 講義⑥「古くて新しい銅合金」

(千星聡 島根大学 材料エネルギー学部 教授)

17:40～18:40 異業種交流会@講堂ラウンジ

(飲食を伴う交流会という形で、金研講師陣と受講生の皆様との交流の場を設けさせていただきます。講義内容に関する質問や、日ごろの研究活動に関する相談や意見交換の場として、是非、活用いただければ幸いです。)

【2日目・実習】

10:00～16:00 実習①「熱処理による鉄鋼材料の微細組織と機械的特性の制御」

(金属組織制御学研究部門(古原研究室))

実習②「PIV 法および粉末インピーダンス測定による積層造形用粉末特性の評価」(加工プロセス工学研究部門(山中研究室))

実習③「ガスアトマイズによる金属粉末の作製と諸特性評価」

(新素材共同研究開発センター)

実習④「金属ガラスを作る、測る」

(非平衡物質工学研究部門(加藤研究室))

○受講料:【講義のみの場合】無料

【実習参加費】一般:12000円、学生:4000円

【異業種交流会】2000円 ※実習参加費とは別料金となります

○募集人数:【講義】現地:100名 オンライン:300名

【実習】①3名 ②3名 ③2名 ④1名 (人数は残枠で、先着順とさせていただきます)

○問い合わせ先:

東北大学金属材料研究所夏期講習会事務局(総務課総務係)

電話:022-215-2181

FAX:022-215-2184

E-mail: imr-som@grp.tohoku.ac.jp

○プログラム・お申込みなどの詳細は、以下の特設サイトよりご確認ください

<https://sites.google.com/tohoku.ac.jp/imr-kakikousyu>